

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 22 年 5 月 25 日

理事長 間宮 忠敏

訪日外客数・出国日本人数 (2010 年 4 月推計値、2 月暫定値)

Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

◇4 月：訪日外客数 / 前年同月比 25.8%増の 78 万 8 千人に……………P3

◇4 月：出国日本人数 / 前年同月比 0.9%増の 121 万 3 千人に……………P4

2010 年 4 月 推計値

頁/Page

- ◆総括表：2010 年 訪日外客数・出国日本人数 …………… 1-2
2010 Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers
- ◆解 説：2010 年 4 月 訪日外客数・出国日本人数 …………… 3-15

2010 年 2 月 暫定値

- ◆数 表：2010 年 2 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …………… 16
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Feb. 2010 (provisional)
- 2010 年 1 月～2 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …… 17
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.- Feb. 2010 (provisional)
- 2010 年 年齢層 / 性別 出国日本人数 (暫定値) …………… 18
Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010 (provisional)
- 2005 年～2009 年 各国・地域別 日本人訪問者数 (受入国統計) …… 19
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) 2005 – 2009

お問い合わせ先：企画部 調査研究グループ

TEL : 03-3216-1905



平成22年 訪日外客数・出国日本人数

2010 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO) 企画部
Corporate Planning Department, Japan National Tourism Organization
Tel: 03-3216-1905

平成22年5月25日
25/May/2010

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %
1 Jan.	580,673 (399,352)	640,346 (437,752)	10.3 (9.6)	1,172,539	1,264,299	7.8
2 Feb.	408,628 (256,117)	664,982 (514,106)	62.7 (100.7)	1,359,580	1,289,825	-5.1
3 Mar.	568,586 (371,017)	*710,200	*24.9	1,419,042	*1,563,000	*10.1
4 Apr.	626,313 (458,192)	*787,900	*25.8	1,201,614	*1,213,000	*0.9
5 May	485,713 (334,957)			1,036,356		
6 June	424,427 (286,981)			947,928		
7 July	632,722 (483,541)			1,276,275		
8 Aug.	679,586 (504,395)			1,516,588		
9 Sept.	535,544 (335,416)			1,590,607		
10 Oct.	655,481 (455,813)			1,364,447		
11 Nov.	565,089 (380,067)			1,279,318		
12 Dec.	626,896 (493,985)			1,281,390		
1~4 Jan.-Apr.	2,184,200 (1,484,678)	*2,803,400	*28.3	5,152,775	*5,330,000	*3.4
1~12 Jan.-Dec.	6,789,658 (4,759,833)			15,445,684		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 平成21年1~12月は確定値、平成22年1~2月は暫定値、*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆注5: ()内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Jan. - Feb. 2010 are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2010年4月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for Apr. 2010 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2009年 4月	2010年 4月	伸率(%)	2009年 1月～4月	2010年 1月～4月	伸率(%)
総数	Grand Total	626,313	787,900	25.8	2,184,200	2,803,400	28.3
韓国	South Korea	113,313	189,100	66.9	458,348	788,300	72.0
台湾	Taiwan	91,268	109,700	20.2	322,933	394,500	22.2
中国	China	106,816	150,900	41.3	381,010	488,000	28.1
香港	Hong Kong	44,968	46,600	3.6	144,158	165,800	15.0
タイ	Thailand	29,049	36,800	26.7	72,361	84,900	17.3
シンガポール	Singapore	11,964	13,800	15.3	35,634	44,700	25.4
豪州	Australia	15,929	18,400	15.5	78,045	86,400	10.7
米国	U.S.A.	61,708	66,900	8.4	212,772	230,800	8.5
カナダ	Canada	14,618	15,300	4.7	51,430	53,000	3.1
英国	United Kingdom	20,204	18,400	-8.9	63,944	64,100	0.2
フランス	France	17,919	17,500	-2.3	45,872	47,700	4.0
ドイツ	Germany	11,046	10,200	-7.7	37,217	38,600	3.7
マレーシア	Malaysia	9,161	11,500	25.5	28,739	36,200	26.0
インド	India	4,764	5,600	17.5	18,663	20,700	10.9
ロシア	Russia	3,578	5,000	39.7	14,844	16,100	8.5
その他	Others	70,008	72,200	3.1	218,230	243,600	11.6

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2009年の数値は確定値、2010年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3：訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2010 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

【訪日外客数】

4月は、前年同月比25.8%増の78万8千人
～ 4月として過去最高を記録、6か月連続の増加 ～

2010年4月： 787,900人（前年同月比25.8%増、161,600人増）

2010年1～4月： 2,803,400人（前年同期比28.3%増、619,200人増）

訪日外客数は4月としては過去最高を記録した。昨年11月以降、前年同月比6か月連続で増加している。昨年4月には、円高、景気低迷などの影響で訪日客の落ち込みが著しかったが（19.7%減）、本年4月にはその反動が生じた。主要15市場では、英国、フランス、ドイツを除く市場で前年同月を上回った。中国、香港、タイ、シンガポール、カナダは4月としては過去最高を記録した。

【要因】 成田空港発着枠拡大、ビジット・ジャパン事業による宣伝、景気の回復基調などが訪日外客増に寄与

- 3月28日の成田空港発着枠拡大（B滑走路延長）に伴い、同日、エティハド航空、エミレーツ航空、マカオ航空が新規就航した。また、4月26日にはカタール航空が新規就航した。
- 4月のプラス要因は、上述以外に、広告宣伝活動の強化（韓国、台湾、中国、香港、豪州、米国、英国、フランス、ドイツなど）、旅行会社の広告掲載量増加に伴う訪日旅行の需要喚起（シンガポール）、旅行フェアにおける訪日旅行商品の販売増（タイ）、スキー旅行需要の回復（豪州）、民間企業による訪日懸賞旅行の実施（タイ）、訪日個人観光査証の発給効果（中国）、景気刺激策の効果（中国）、経済状況の好転（韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、豪州、米国、カナダなど）、対円為替レートの回復（韓国、豪州、カナダなど）、航空便・航空座席数の増加・回復（韓国、香港、豪州、カナダ）、6連休の出現による旅行需要増（タイ）などが挙げられる。
- 一方、アイスランドで火山が噴火し、火山灰が欧州を覆った影響で、4月15日から20日にかけて日欧間の航空便が欠航した。欧州からの訪日客の減少を招いた。
- 4月のマイナス要因は、上述以外に、政情不安（タイ）、航空便・航空座席数の減少・不足（台湾、中国、シンガポール、米国、英国、フランス、ドイツなど）、日本経由需要の減少（カナダ）、燃油サーチャージ復活の影響（シンガポールなど）、復活祭休暇の旅行需要発生月の移動（香港、英国、フランス、ドイツ）などが挙げられる。

【出国日本人数】

4月は、前年同月比0.9%増の121万3千人 ～ 2か月連続の増加 ～

2010年4月： 1,213,000人（前年同月比0.9%増、11,000人増）

2010年1～4月： 5,330,000人（前年同期比3.4%増、177,000人増）

出国日本人数は前年同月比0.9%増の121万3千人となった。本年3月以降、前年同月比2か月連続で増加している。但し、4月としては、過去最高を記録した2001年4月（1,370,049人）よりも約15万7千人下回った。

注： 4月の出国日本人数（年別で多い順、2010年は第8位）

2001年：1,370,049人、2005年：1,329,301人、2000年：1,305,417人、2007年：1,289,713人、

2006年：1,280,116人、2002年：1,240,563人、1997年：1,233,412人、2010年：1,213,000人

【要因】 成田空港発着枠の拡大、ゴールデンウィークの曜日配列の良さ、モンゴルの査証免除措置などが、海外旅行需要にプラスに作用

- 3月28日の成田空港発着枠拡大（B滑走路延長）に伴い、同日、エティハド航空、エミレーツ航空、マカオ航空が新規就航した。また、4月26日にはカタール航空が新規就航した。
- 本年のゴールデンウィークは、昨年と同様、曜日の並びが良かったことから、海外旅行の需要が高まったものと推測される。

注： 2010年のゴールデンウィーク： 4月29日（木）、5月1日（土）～5日（水）

- 4月1日以降、モンゴルに30日以内滞在する日本人に対して、ビザの取得が免除された。これにより、モンゴル旅行の需要が喚起されている。
- 一方、アイスランドで火山が噴火し、火山灰が欧州を覆った影響で、4月15日から20日にかけて日欧間の航空便が欠航した。欧州旅行の需要が減少し、4月の出国日本人数全体の伸び幅が縮まった。
- その他、パキスタン各地での爆弾テロ事件発生、イエメンでの治安悪化、ハイチ大地震による被災（日本時間1月13日～）、チリ大地震による被災（2月27日～）、ナイジェリア・ジョスでの住民衝突（3月7日）、タイの政情不安（3月中旬～）、アテネの爆弾テロ事件（3月28日）、モスクワ地下鉄爆弾テロ事件（3月29日）、キルギスの政情不安（4月6日～5月中旬）などが局地的な阻害要因となった。

【市場別 訪日外客数（推計値）】

◆韓国

景気の回復、韓国ウォン高による旅費の負担軽減、VJCの宣伝効果、航空座席供給量の増加などを背景に、訪日客が7割増増加

4月： 189,100人（前年同月比66.9%増、75,800人増）
1～4月： 788,300人（前年同期比72.0%増、330,000人増）

訪日客は前年同月比66.9%増と大幅な伸びを示した。前年同月比6か月連続の増加となった。昨年11月以降、訪日旅行が回復基調に入っているが、昨年4月の時点では、円高、景気低迷などの影響で訪日客の落ち込みが44.4%減と大きかったため、本年4月には反動となって現れた。

参考： 4月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）
2008年：203,812人、2007年：190,558人、2010年：189,100人

[要因]

- 景気の回復が顕著となっており、外国旅行の需要拡大にも影響を与えている。

注： 韓国銀行によると、2010年第1四半期のGDPは、前年同期比7.8%増となった。2002年第4四半期の8.1%増に次ぐ高い伸率を示した。（2009年第1四半期：4.3%減、第2四半期：2.2%減、第3四半期：1.0%増、第4四半期：6.0%増）

注： 韓国統計庁によると、失業率は減少傾向を示している。（2010年1月：5.0%、2月：4.9%、3月：4.1%、4月：3.8%）

- 韓国ウォンの対円レートが2009年4月以降、1円＝12～13ウォン台と安定した推移を見せていたが、本年4月には1円＝11ウォン台となり、訪日旅行経費の負担が軽減されつつある。
- 「Visit Japan Year 2010」のキャンペーンの一環として、本年3月に、映画館、地下鉄駅構内、バス停、新聞、検索サイトなどを通じて広告を実施した。また、昨年11月から本年2月にかけて、テレビ、雑誌への広告や、ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）特設サイトを通じて日本への往復航空券や訪日旅行商品券などが当たるアンケート形式の懸賞を実施した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 本年1月以降、日韓間の航空便で拡大と縮小があった。3月28日以降、航空座席供給量は大幅に増加したが、それを上回る勢いで訪日旅行需要が増加したため、一部で航空座席の不足が生じ、需要に供給が追いつかない状況となっている。

注： 日韓間の航空便の拡大

成田⇄ソウル（仁川） 2010年2月10日から2010年3月23日までの間、週1便から週2便に増便（全日空）
茨城⇄ソウル（仁川） 2010年3月11日、週7便で新規就航（アジアナ航空）
青森⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（大韓航空）
中部⇄ソウル（金浦） 2010年3月28日、週7便で新規就航（済州航空）
中部⇄済州 2010年3月28日以降、週3便から週5便に増便（大韓航空）
関西⇄済州 2010年3月28日以降、週6便から週7便に増便（大韓航空）
福岡⇄釜山 2010年3月29日、週7便で新規就航（エア釜山）
羽田⇄釜山 2010年4月16日から10月25日までの間、週1便の深夜チャーター便を運航（大韓航空）
関西⇄釜山 2010年4月26日、週7便で新規就航（エア釜山）

注： 日韓間の航空便の縮小

北九州⇄ソウル（仁川） 2010年1月11日以降、週4便から週3便に減便（済州航空）

関西⇄釜山 2010年1月12日以降、週7便を運休（日本航空）

大分⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

長崎⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1円=11.92韓国ウォン（前年同月より1.54韓国ウォン高）

◆台湾

VJCの宣伝効果、景気の回復などが影響し、訪日客が2割増

4月： 109,700人（前年同月比20.2%増、18,400人増）

1～4月： 394,500人（前年同期比22.2%増、71,600人増）

訪日客は前年同月比20.2%増を記録した。前年同月比3か月連続の増加となった。昨年4月の時点では、円高、景気低迷などの影響で訪日客の落ち込みが35.2%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年4月にはその反動が生じた。但し、1月～4月の訪日客数の累計を市場別に見ると、台湾は中国（大陸）を下回り第3位となっている。

参考： 4月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第5位）

2008年：140,833人、2006年：128,895人、2007年：124,574人、2005年：120,282人、2010年：109,700人

[要因]

- 「Visit Japan Year 2010」のキャンペーンの一環として、本年3月に、桜などをテーマにした新聞、雑誌、検索サイトへの広告や、ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）特設サイトを通じて日本への往復航空券などが当たるアンケート形式の懸賞を実施した。これにより、桜観賞を目的とする訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 景気が回復しつつあり、インセンティブ旅行を始めとする外国旅行需要にもプラスに作用している。

注： 台湾経済部によると、2010年3月の工業生産指数は前年同月比24.1%増となった。また、2010年3月の製造業生産指数は前年同月比42.0%増となった。

注： 台湾の生命保険会社により、2010年4月にそれぞれ約2,100人（関東地方）、約1,500人（北陸地方）の訪日インセンティブツアーが催行された。

- 訪日旅行の需要回復により、3月から4月にかけて、日台間の定期航空便の一部で増便や機材の大型化が見られた。但し、航空座席の供給量が需要に比べて不足しており、一部で旅行会社が集客後にツアーの催行を取り消す事態も発生している。

注： 日台間の航空便の拡大

関西⇄台北 2010年3月28日以降、機材を大型化（中華航空）

関西⇄台北 2010年3月28日から4月11日まで、機材を大型化（エバー航空）

福岡⇄台北 2010年3月28日から4月14日まで、週4便から週7便に増便（エバー航空）

那覇⇄台北 2010年3月28日以降、週11便から週14便に回復（中華航空）

中部⇄台北 2010年4月16日以降、週5便から週7便に増便すると共に、機材を大型化（エバー航空）

注： 日台間の航空便の縮小

中部⇄台北 2010年3月28日から4月15日まで、週5便から週2便に減便（エバー航空）

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1台湾ドル=2.97円（前年同月より0.02円安）

Copyright (C): 日本政府観光局(JNTO)

◆中国

VJCの宣伝効果、個人観光旅行の需要増、中国の景気刺激策などにより、訪日客が過去最高

4月： 150,900人（前年同月比41.3%増、44,100人増）

1～4月： 488,000人（前年同期比28.1%増、107,000人増）

訪日客は4月としては過去最高を記録した。過去2位であった2009年4月よりも一挙に4万4千人増加した。旧正月該当月の移動など、変則的要因がある月を除いては、近年、増加基調が続いている。なお、1月～4月の訪日客数の累計を市場別に見ると、中国（大陸）は台湾を上回り第2位となっている。

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、本年2月から3月にかけて、新聞、雑誌、オフィスビル構内、地下鉄駅構内、大型ショッピングモールなどにおいて、桜などをテーマとして訪日旅行の広告、宣伝を展開した。これにより、桜観賞を目的とする訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 昨年7月1日に訪日個人観光査証の受付が開始されて以来、個人の旅行形態による訪日旅行需要が創出されている。

注： 外務省によると、訪日個人観光査証の発給件数は、昨年7月から12月までが7,688件、本年1月は3,251件、2月は1,897件、3月は2,784件、4月は2,801件であった。

- 中国政府は、世界金融危機によって低迷した国内経済を活性化するため、2010年末までの間に総額4兆元（約54兆円）規模を投じる景気刺激策を進めている。その効果もあって、経済状況は2008年の金融危機発生以前の水準まで回復しており、消費意欲も向上している。

注： 中国国家统计局によると、中国の2010年1月～4月の都市部固定資産投資額は前年同期比26.1%増となった。

注： 中国国家统计局によると、中国の2010年4月の社会消費財小売総額は前年同月比18.5%増となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年1月～3月の都市部住民一人当たりの可処分所得は、前年同期比9.8%増となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年4月の全国70大中都市不動産販売価格は、前年同月比12.8%増となった。月次統計の発表を開始した2005年7月以来、単月で過去最高の伸率を記録した。

- 本年3月以降、日中間の航空便で縮小と拡大があったが、桜の開花時期には訪日旅行需要が高まり、日中路線の一部で航空座席の確保が困難な状況も見られた。

注： 日中間の航空便の縮小

中部⇄重慶 2010年3月28日以降、週7便を運休（中国国際航空）

関西⇄青島 2010年3月28日以降、週7便から週4便に減便（全日空）

関西⇄アモイ 2010年3月28日以降、週4便を運休（全日空）

成田⇄広州 2010年4月1日以降、航空機材を小型化（全日空）

関西⇄広州 2010年4月1日以降、航空機材を小型化（中国南方航空）

注： 日中間の航空便の拡大

新千歳⇄上海 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（中国東方航空）

成田⇄上海 2010年3月28日以降、週14便から週21便に増便（全日空）

静岡⇄上海 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（中国東方航空）

中部⇄成都 2010年3月28日、週7便で新規就航（中国東方航空）

福岡⇄広州 2010年3月28日以降、週2便から週3便に増便（中国東方航空）

- 中台直行便の就航を機に訪台ツアーの選択肢が増加し、価格も低廉化している。中台双方が中国人の台湾旅行を促進していることもあり、旅行先として台湾が定着しつつある。

注： 2009年8月31日以降、中台間の航空便がこれまでの定期チャーター便から正式に定期便化し、また、運航便数も週108便から270便へと倍増した。但し、その後、台湾と中国大陸の地方都市を結ぶ一部の定期便では搭乗率が不調で、減便も行われた。

◆香港

VJCの宣伝効果、航空便の拡大、景気の回復などが影響し、訪日客が過去最高

4月： 46,600人（前年同月比3.6%増、1,600人増）

1～4月： 165,800人（前年同期比15.0%増、21,600人増）

訪日客は4月としては過去最高を記録した。前年同月比3か月連続の増加となった。

[要因]

- 「Visit Japan Year 2010」のキャンペーンの一環として、本年3月に、香港の地上波テレビで約200回にわたる広告を実施した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。

- 日香間、日・マカオ間の航空便が本年3月に拡充された。

注： 日香間、日・マカオ間の航空便の拡大

新千歳⇄香港 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（香港エクスプレス航空）

成田⇄マカオ 2010年3月28日、週3便で新規就航（マカオ航空）

→香港から訪日旅行をする際、マカオ経由便も利用されている。

- 一部で景気の回復を示す傾向も見られており、外国旅行市場にも好影響を与えつつある。

注： 香港政府統計処によると、2010年3月の小売売上高は前年同月比19.0%増となった。

注： 香港政府統計処によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比8.2%増となった。2006年第1四半期以来、4年ぶりの高水準となった。

- 本年の復活祭（イースター）休暇は清明節の祝日と重なり、4月2日から6日まで5連休となったが、これに有給休暇を加えて、一部で3月末から外国旅行に出掛ける需要が生じたため、4月にその反動が生じ、伸び幅が縮まった。

注： 本年の復活祭休暇は4月2日（金）から4月5日（月）、清明節は4月6日（火）であった。

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1香港ドル=12.04円（前年同月より0.75円高）

◆タイ

タイ正月休暇の日数増、訪日旅行商品の販売増、景気の回復、企業の日本懸賞旅行付き販促キャンペーンの実施などが影響し、訪日客が過去最高

4月： 36,800人（前年同月比26.7%増、7,800人増）

1～4月： 84,900人（前年同期比17.3%増、12,500人増）

訪日客は4月としては過去最高を記録した。前年同月比2か月連続の増加となった。

昨年 4 月の時点では、円高、景気低迷、政情不安などの影響で訪日客の落ち込みが 18.1%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年 4 月にはその反動が生じた。

[要因]

- タイ正月（ソンクラン）休暇は例年、4 月 13 日から 15 日までとなっているが、本年は 4 月 16 日（金）、17 日（土）が特別に公休日となり、18 日（日）と合わせて 6 連休となった。外国旅行の需要が増加したと考えられる。
- 本年 2 月下旬にバンコクで開催された TTAA（タイ観光サービス協会）主催の旅行フェアにおいて、タイ正月（ソンクラン）休暇等の訪日旅行商品が幅広く販売された。その結果、販売実績が前年同期比約 24%増を記録した。
- 昨年第 4 四半期以降、景気が回復に向かっている。個人消費意欲も高まっており、外国旅行市場にも好影響を及ぼしている。

注： タイ中央銀行によると、2010 年 3 月の民間消費指数は前年同月比 8.7%増、民間投資指数は同 18.2%増、工業生産指数は同 32.6%増を記録した。

注： タイ工業連盟によると、2010 年 3 月の自動車生産台数は、前年同月比 129.4%増の 15 万台となった。

- 日本への懸賞旅行が当たる販促キャンペーンを、タイの民間企業が本年 2 月以降展開している。これにより、タイ人の間で訪日旅行需要が創出された。

注： CP 明治乳業、クボタ、OISHI などの企業が同キャンペーンを展開しており、店頭、高架鉄道駅、ウェブサイト、テレビなどを通じて宣伝している。

- 一方、タイ国内で政情不安が続いており、外国旅行意欲の減退要因となっている。

注： 2010 年 2 月下旬以降、反政府デモや集会が断続的に行われており、4 月上旬からは反政府派がバンコクの繁華街を占拠している。

<2010 年 4 月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1 タイバーツ=2.90 円（前年同月より 0.10 円安）

◆シンガポール

桜見物の需要増、景気の回復などが影響し、訪日客が過去最高

4 月： 13,800 人（前年同月比 15.3%増、1,800 人増）

1~4 月： 44,700 人（前年同期比 25.4%増、9,100 人増）

訪日客は 4 月としては過去最高を記録した。前年同月比 3 か月連続の増加となった。昨年 4 月の時点では、円高、景気低迷などの影響で訪日客の落ち込みが 11.3%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年 4 月にはその反動が生じた。

[要因]

- シンガポールの旅行会社は、日本での桜見物（3 月下旬～4 月上旬）を特集した広告を、本年 1 月から新聞紙面などで開始したが、広告が例年以上に出回ったこともあり、桜見物を目的にした訪日旅行需要が増加したものと思われる。
- 景気が回復に向かっており、外国旅行に対して負担感が和ぎつつある。昨年低迷

していた訪日商用需要も、回復基調にあるものと思われる。

注： シンガポール経済開発庁によると、2010年3月の製造業生産高指数（2007年＝100、速報値）は前年同月比43.0%増の113.0となった。2009年12月以降、前年同月比で4か月連続の二桁成長を続けている。

注： シンガポール統計局によると、2010年2月の小売売上高指数（2005年＝100）は前年同月比4.8%増の101.6となった。2010年1月以降、2か月連続で増加を記録した。

- 一方、本年4月から燃油サーチャージが値上げされ、日系航空会社で往復9千円、シンガポール系航空会社で往復1万5千円加算されるようになったことはマイナスに作用している。
- 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量が減少傾向にある。特に日本航空の関西便の運休により、同路線はシンガポール航空のみとなり、予約が取りづらい状況が続いている。

注： 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量の減少

成田⇄バンコク⇄シンガポール 2009年8月2日以降、週5便を運休（シンガポール航空）

成田⇄シンガポール 2009年10月25日以降、航空機材を小型化した。月間で約3千席の減少となる。（日本航空）

関西⇄シンガポール 2010年1月17日以降、週7便を運休。月間で約7千席の減少となる。（日本航空）

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1シンガポールドル＝67.57円（前年同月より1.72円安）

◆豪州

VJCの宣伝効果、景気の回復、スキー旅行需要増、航空便の拡大などにより、訪日客が増加

4月： 18,400人（前年同月比15.5%増、2,500人増）

1～4月： 86,400人（前年同期比10.7%増、8,400人増）

訪日客は前年同月比15.5%増を記録した。前年同月比3か月連続の増加となった。昨年4月の時点では、円高、景気低迷などの影響で訪日客の落ち込みが16.7%減と大きかったが、訪日旅行が回復基調に入っていることから、本年4月にはその反動が生じた。

参考： 4月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：19,130人、2010年：18,400人

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、昨年11月後半から本年3月末にかけて、テレビ広告や検索サイトのバナー広告などを通じて、訪日旅行の宣伝を集中的に展開した。期間の後半には、桜観賞ツアーの宣伝や開花情報などの情報提供を強化したため、本年4月に桜観賞を目的とする訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 豪州政府の緊急景気対策などが奏功し、景気が回復基調にある。新車販売台数など個人高額消費も回復しており、外国旅行需要にもプラスに作用しているものと考えられる。

注： 豪州連邦準備銀行は、政策金利を2009年10月から3か月連続で切り上げた。3か月連続の切り上げは過去に例がないことであった。2010年3月、4月にも更に切り上げを行い、政策金利は4.25%となった。

注： 豪州連邦自動車産業会議所によると、2010年4月の新車販売台数は前年同月比27.3%増の8万1,401台と大幅な伸びを示した。

- 昨年、景気低迷の影響で落ち込んだ訪日スキー旅行需要が、本年は景気回復、豪ドル高、VJCによる情報発信、良好な積雪状況により回復した。4月に入っても比較的積雪が良かったニセコを中心に、昨年を上回るスキー客が訪れたとみられる。
- 日豪間の航空便が本年4月に拡大した。

注： 日豪間の航空便の拡大

関西⇄ケアンズ 2008年12月に運休したが、2010年4月1日以降、週4便で再開（ジェットスター航空）

- 豪ドルの対円為替レート（月間平均）が、昨年4月の1豪ドル=70円台から、本年3月には1豪ドル=86円台へと、円安豪ドル高で進んでおり、訪日旅行に対して割安感が感じられるようになっている。

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1豪ドル=86.56円（前年同月より15.82円安）

◆米国

VJCの宣伝効果、景気の緩やかな回復などが影響し、訪日客が増加

4月： 66,900人（前年同月比8.4%増、5,200人増）

1～4月： 230,800人（前年同期比8.5%増、18,000人増）

訪日客は昨年11月以降、前年同月比6か月連続で増加している。昨年4月の訪日客は世界金融危機の影響で同10.8%落ち込んだが、本年4月は景気の上向き傾向などからその反動が現れている。但し、訪日客は4月として過去最高を記録した2005年（76,971人）よりも依然1万人ほど下回っている。

参考： 4月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第6位）

2005年：76,971人、2006年：76,335人、2007年：74,772人、2008年：69,186人、2009年：68,867人、2010年：66,900人

[要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）の一環として、昨年10月から本年2月にかけて、新聞、旅行雑誌、検索サイトなどを通じ、訪日旅行に関する広告を行った。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 失業率の高止まりに見られるとおり、景気は完全には回復していないものの、消費が一部で上向き傾向を示すなど、好転の兆しも見られている。旅行需要においても、一般消費者の観光旅行や企業の出張の需要の底上げにつながっているものと考えられる。

注： 米国商務省によると、4月の米国の小売売上高（速報値）は前年同月比8.8%増となり、7か月連続でプラスとなった。

注： 米国の調査会社「オート・データ」によると、2010年4月の自動車販売台数は前年同月比19.8%増となった。2009年12月以降、5か月連続で前年同月比プラスを記録した。

注： 米国労働省によると、2010年4月の失業率は前月より悪化し、依然高い水準となっている。（2010年1月：9.7%、2月：9.7%、3月：9.7%、4月：9.9%）

- 昨年10月に日米間の航空便数が減少するとともに、一部路線で航空機材が小型化された。本年3月から航空便の一部が再開されているものの、4月には一部の航空機材が小型化され、航空座席供給量は昨年4月に比べて全般的に縮小して

いる。旅行需要が回復しつつある中、座席の確保が困難な状況も現れている模様である。

注： 日米間の航空便の縮小

成田⇄ソルトレイクシティ 2009年10月4日以降、週4便を運休していたが、2010年3月28日以降、週1便で運航を再開（デルタ航空）

成田⇄サンフランシスコ 2009年10月25日以降、週14便から週7便に減便（ユナイテッド航空）

関西⇄サンフランシスコ 2009年10月25日から2010年3月27日まで、週7便から週5便に減便していたが、2010年3月28日以降、週7便に回復（ユナイテッド航空）

注： 日米間の航空機材の変更

成田⇄シカゴ 2009年10月25日以降、航空機材を小型化（日本航空）

成田⇄ロサンゼルス 2009年10月25日以降、航空機材を小型化（日本航空）

成田⇄ニューヨーク 2010年4月19日以降、航空機材を小型化（全日空）

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1米ドル=93.42円（前年同月より5.70円高）

◆カナダ

航空便の新規就航、景気の回復などが影響し、訪日客が過去最高

4月： 15,300人（前年同月比4.7%増、700人増）

1～4月： 53,000人（前年同期比3.1%増、1,600人増）

訪日客は4月としては過去最高を記録した。前年同月比3か月連続の増加となった。

[要因]

- 本年3月に日加間で新規航空便が就航した。

注： 日加間の航空便の拡大

成田⇄カルガリー 2010年3月28日、週3便で新規就航（エア・カナダ）

- 景気が回復に向かっており、個人消費意欲も高まりつつある。外国旅行市場にも好影響を及ぼしている。

注： カナダ統計局によると、2010年2月の新車販売台数は、前年同月比22.8%増の13万8,336台となった。4か月連続増を記録した。

注： カナダ統計局によると、2010年2月の小売販売高は前年同月比6.4%増となった。4か月連続増を記録した。

- カナダドルの対円為替レート（月間平均）が、昨年4月の1カナダドル=80円台から、本年4月には1カナダドル=93円に迫る勢いで円安カナダドル高が進んでおり、訪日旅行に対して割安感が感じられるようになっている。

- 一方、日系航空会社が昨年冬期スケジュール（10月25日）以降、成田を經由してアジア主要都市へ向かう接続便を減らしたため、アジア系（インド系、中国系など）のカナダ人の日本経由需要が全般的に減少している。

注： 成田経由アジア行き航空便の縮小

成田⇄德里 2009年10月25日以降、週7便から週3便に減便（日本航空）

成田⇄広州 2009年10月25日以降、週14便から週7便に減便（日本航空）

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1カナダドル=92.98円（前年同月より12.31円安）

◆英国

火山噴火による航空便の欠航、復活祭休暇の旅行需要発生月の移動などが影響し、訪日客が減少

4月： 18,400人（前年同月比8.9%減、1,800人減）

1～4月： 64,100人（前年同期比0.2%増、200人増）

訪日客は前年同月比2か月連続で減少した。近年、減少基調が続いている。4月としては過去最高を記録した2004年（22,758人）よりも依然4千人以上下回っている。

参考： 4月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第10位）

2004年：22,758人、2006年：22,457人、2005年：22,051人、2001年：20,975人、2007年：20,866人、
2009年：20,204人、2000年：19,405人、2008年：18,952人、2002年：18,906人、2010年：18,400人

[要因]

- アイスランドで火山が噴火し、火山灰が欧州を覆った影響で、4月15日から20日にかけて日英間の航空便が欠航した。直行便だけでも6,700席以上の航空需要が失われた。

注： 期間中の航空座席供給量

日本航空：1,632席（272席×6便）、全日空：1,482席（247席×6便）、ブリティッシュ・エアウェイズ：1,794席（299席×6便）、ヴァージンアトランティック航空：1,848席（308席×6便）

- 本年の復活祭（イースター）休暇は4月の第1週目にあつたが、実際の外国旅行需要は3月の最終週から発生した。昨年復活祭休暇の旅行需要は4月に発生したため、本年4月にはその反動が生じた。
- 日英間の航空座席供給量が昨年12月に縮小した。

注： 日英間の航空座席供給量の縮小

成田⇄ロンドン 2009年12月7日以降、週14便から週7便に減便（日本航空）

- 一方、本年1月から2月にかけて、ビジット・ジャパン・キャンペーン（VJC）特設サイトを通じて、訪日旅行商品などが当たる懸賞を実施した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。

<2010年4月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1英ポンド=143.27円（前年同月より2.32円高）

◆フランス

火山噴火による航空便の欠航、復活祭休暇の旅行需要発生月の移動などが影響し、訪日客が減少

4月： 17,500人（前年同月比2.3%減、400人減）

1～4月： 47,700人（前年同期比4.0%増、1,800人増）

訪日客は昨年11月以来、前年同月比で5か月ぶりに減少した。

参考： 4月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2009年：17,919人、2010年：17,500人

[要因]

- アイスランドで火山が噴火し、火山灰が欧州を覆った影響で、4月15日から20

日にかけて日仏間の航空便が欠航した。直行便だけでも 32 便分の航空需要が失われた。

注： 期間中の航空便数

日本航空：10 便、全日空：6 便、エールフランス航空：16 便

- 本年の復活祭（イースター）休暇は 4 月の第 1 週目にあつたが、実際の外国旅行需要は 3 月の最終週から発生した。昨年の復活祭休暇の旅行需要は 4 月に発生したため、本年 4 月にはその反動が生じた。
- 昨年 10 月に日仏航空路線で、日系航空会社による減便措置が取られた。

注： 日仏間の航空便の縮小

中部⇄パリ 2009 年 10 月 25 日以降、週 7 便を運休（日本航空）

- 一方、ビジット・ジャパン・キャンペーン (VJC) の一環として、昨年 7 月に JNTO フランス語ウェブサイト「グルメ欄」を開設した。この中で、訪日旅行の懸賞付きアンケート・キャンペーンを実施し、訪日旅行への関心を喚起した。なお、本キャンペーンの応募者数は本年 2 月末までの間で 2 万 5 千人を超えた。

<2010 年 4 月の平均為替レート>（出典：三井住友銀行）

1 ユーロ=125.61 円（前年同月より 5.12 円高）

◆ドイツ

火山噴火による航空便の欠航、復活祭休暇の旅行需要発生月の移動などが影響し、訪日客が減少

4 月： 10,200 人（前年同月比 7.7%減、800 人減）

1~4 月： 38,600 人（前年同期比 3.7%増、1,400 人増）

訪日客は本年 2 月以来、前年同月比で 2 か月ぶりに減少した。

参考： 4 月の訪日客数（年別で多い順、2010 年は第 6 位）

2008 年：11,533 人、2006 年：11,206 人、2009 年：11,046 人、2005 年：10,978 人、2007 年：10,749 人、
2010 年：10,200 人

[要因]

- アイスランドで火山が噴火し、火山灰が欧州を覆った影響で、4 月 16 日から 20 日にかけて日独間の航空便が欠航した。直行便だけでも 8,400 席以上の航空需要が失われた。

注： 期間中の航空座席供給量

日本航空：1,360 席（272 席×5 便）、全日空：1,235 席（247 席×5 便）、ルフトハンザ航空：5,815 席（(330 席+306 席+221 席+306 席)×5 便）

- 本年の復活祭（イースター）休暇は 4 月の第 1 週目にあつたが、実際の外国旅行需要は 3 月の最終週から発生した。昨年の復活祭休暇の旅行需要は 4 月に発生したため、本年 4 月にはその反動が生じた。
- 航空機材の変更により、日独間の航空座席数が昨年 9 月から減少している。

注： 成田⇄フランクフルト 2009 年 9 月 1 日以降、航空機材の変更により、座席数が 287 席から 247 席に減少（全日空）

- 一方、JNTO が協力したメディア招請事業の結果、ドイツのゴールデンタイムに

訪日観光の紹介番組が放映された。訪日旅行意欲が高まったものと考えられる。

注：ドイツのテレビ局「3 SAT」の番組「遠い世界への旅 - 日本」で、2010年1月1日のゴールデンタイムに45分間放映された。東京、富士山、京都、長崎、熊本、沖縄などの観光魅力が紹介され、約250万人が視聴した。

2010年2月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Feb. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 2月 Feb.	2010年 2月 Feb.	伸率 % Change	2009年 2月 Feb.	2010年 2月 Feb.	伸率 % Change	2009年 2月 Feb.	2010年 2月 Feb.	伸率 % Change	2009年 2月 Feb.	2010年 2月 Feb.	伸率 % Change
総数	Grand Total	408,628	664,982	62.7	256,117	514,106	100.7	95,931	94,588	-1.4	56,580	56,288	-0.5
アジア	Asia Total	290,781	528,289	81.7	186,665	427,018	128.8	57,552	55,452	-3.6	46,564	45,819	-1.6
韓国	South Korea	106,929	197,784	85.0	76,177	164,475	115.9	22,811	24,172	6.0	7,941	9,137	15.1
台湾	Taiwan	59,248	105,416	77.9	50,764	97,727	92.5	6,643	5,477	-17.6	1,841	2,212	20.2
中国	China	62,981	121,494	92.9	20,554	83,684	307.1	14,407	12,231	-15.1	28,020	25,579	-8.7
香港	Hong Kong	22,116	52,235	136.2	19,612	49,871	154.3	2,250	2,071	-8.0	254	293	15.4
タイ	Thailand	10,563	9,944	-5.9	7,660	7,045	-8.0	1,902	1,813	-4.7	1,001	1,086	8.5
シンガポール	Singapore	5,055	10,791	113.5	3,086	8,807	185.4	1,796	1,750	-2.6	173	234	35.3
マレーシア	Malaysia	4,390	7,943	80.9	1,936	5,797	199.4	1,824	1,521	-16.6	630	625	-0.8
フィリピン	Philippines	4,057	4,505	11.0	1,769	2,099	18.7	1,073	1,138	6.1	1,215	1,268	4.4
インドネシア	Indonesia	2,496	3,363	34.7	1,003	1,681	67.6	728	817	12.2	765	865	13.1
インド	India	3,941	3,999	1.5	1,242	989	-20.4	1,628	1,973	21.2	1,071	1,037	-3.2
ベトナム	Vietnam	2,516	2,652	5.4	480	803	67.3	533	441	-17.3	1,503	1,408	-6.3
イスラエル	Israel	590	611	3.6	161	216	34.2	394	368	-6.6	35	27	-22.9
その他アジア	Asia Unclassified	5,899	7,552	28.0	2,221	3,824	72.2	1,563	1,680	7.5	2,115	2,048	-3.2
ヨーロッパ	Europe Total	46,976	53,585	14.1	25,122	31,175	24.1	17,659	17,980	1.8	4,195	4,430	5.6
英国	United Kingdom	11,305	15,630	38.3	6,158	10,489	70.3	4,135	4,255	2.9	1,012	886	-12.5
フランス	France	7,606	8,700	14.4	4,443	5,331	20.0	2,473	2,672	8.0	690	697	1.0
ドイツ	Germany	7,787	7,293	-6.3	3,291	3,014	-8.4	3,837	3,772	-1.7	659	507	-23.1
イタリア	Italy	2,546	3,332	30.9	1,274	1,782	39.9	1,099	1,166	6.1	173	384	122.0
ロシア	Russia	2,687	2,450	-8.8	1,520	1,214	-20.1	768	835	8.7	399	401	0.5
スペイン	Spain	1,737	1,942	11.8	1,188	1,329	11.9	426	500	17.4	123	113	-8.1
オランダ	Netherlands	1,954	2,134	9.2	981	1,184	20.7	880	848	-3.6	93	102	9.7
スウェーデン	Sweden	1,611	1,848	14.7	723	870	20.3	800	789	-1.4	88	189	114.8
スイス	Switzerland	1,314	1,335	1.6	727	836	15.0	515	426	-17.3	72	73	1.4
フィンランド	Finland	1,389	1,090	-21.5	979	740	-24.4	355	302	-14.9	55	48	-12.7
ベルギー	Belgium	816	892	9.3	351	416	18.5	401	410	2.2	64	66	3.1
オーストリア	Austria	892	938	5.2	488	496	1.6	302	341	12.9	102	101	-1.0
デンマーク	Denmark	949	1,091	15.0	535	662	23.7	384	370	-3.6	30	59	96.7
アイルランド	Ireland	687	683	-0.6	401	376	-6.2	230	257	11.7	56	50	-10.7
ノルウェー	Norway	795	641	-19.4	456	390	-14.5	321	217	-32.4	18	34	88.9
ポルトガル	Portugal	408	754	84.8	312	645	106.7	66	88	33.3	30	21	-30.0
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	2,493	2,832	13.6	1,295	1,401	8.2	667	732	9.7	531	699	31.6
アフリカ	Africa Total	1,183	1,599	35.2	317	436	37.5	474	579	22.2	392	584	49.0
北アメリカ	North America Total	48,797	56,502	15.8	27,680	35,196	27.2	17,064	17,364	1.8	4,053	3,942	-2.7
米国	U.S.A.	38,837	43,645	12.4	20,364	25,066	23.1	15,188	15,488	2.0	3,285	3,091	-5.9
カナダ	Canada	8,848	11,484	29.8	6,648	9,384	41.2	1,615	1,477	-8.5	585	623	6.5
メキシコ	Mexico	779	1,001	28.5	557	614	10.2	156	291	86.5	66	96	45.5
その他北アメリカ	North America Unclassified	333	372	11.7	111	132	18.9	105	108	2.9	117	132	12.8
南アメリカ	South America Total	1,735	2,009	15.8	877	975	11.2	455	484	6.4	403	550	36.5
ブラジル	Brazil	806	892	10.7	371	400	7.8	240	268	11.7	195	224	14.9
その他南アメリカ	South America Unclassified	929	1,117	20.2	506	575	13.6	215	216	0.5	208	326	56.7
オセアニア	Oceania Total	19,122	22,917	19.8	15,435	19,243	24.7	2,720	2,723	0.1	967	951	-1.7
豪州	Australia	17,101	20,631	20.6	14,140	17,697	25.2	2,267	2,253	-0.6	694	681	-1.9
ニュージーランド	New Zealand	1,846	2,092	13.3	1,229	1,488	21.1	425	418	-1.6	192	186	-3.1
その他オセアニア	Oceania Unclassified	175	194	10.9	66	58	-12.1	28	52	85.7	81	84	3.7
無国籍・その他	Stateless	34	81	138.2	21	63	200.0	7	6	-14.3	6	12	100.0

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客（一時上陸客）を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年1月～2月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.-Feb. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 1月～2月 Jan.-Feb.	2010年 1月～2月 Jan.-Feb.	伸率 % Change	2009年 1月～2月 Jan.-Feb.	2010年 1月～2月 Jan.-Feb.	伸率 % Change	2009年 1月～2月 Jan.-Feb.	2010年 1月～2月 Jan.-Feb.	伸率 % Change	2009年 1月～2月 Jan.-Feb.	2010年 1月～2月 Jan.-Feb.	伸率 % Change
総数	Grand Total	989,301	1,305,328	31.9	655,469	951,858	45.2	176,976	199,937	13.0	156,856	153,533	-2.1
アジア	Asia Total	724,024	1,021,377	41.1	497,667	782,748	57.3	105,153	121,486	15.5	121,204	117,143	-3.4
韓国	South Korea	236,685	429,837	81.6	168,941	354,114	109.6	42,046	50,274	19.6	25,698	25,449	-1.0
台湾	Taiwan	156,274	195,265	25.0	138,774	176,182	27.0	11,498	12,790	11.2	6,002	6,293	4.8
中国	China	173,243	213,614	23.3	81,270	123,459	51.9	26,268	29,493	12.3	65,705	60,662	-7.7
香港	Hong Kong	68,671	82,757	20.5	63,774	77,499	21.5	4,157	4,488	8.0	740	770	4.1
タイ	Thailand	19,287	19,825	2.8	12,929	12,947	0.1	3,699	3,875	4.8	2,659	3,003	12.9
シンガポール	Singapore	14,113	17,368	23.1	10,572	13,099	23.9	3,023	3,725	23.2	518	544	5.0
マレーシア	Malaysia	10,585	12,632	19.3	6,148	7,971	29.7	3,042	3,239	6.5	1,395	1,422	1.9
フィリピン	Philippines	10,712	11,037	3.0	3,778	3,823	1.2	2,326	2,503	7.6	4,608	4,711	2.2
インドネシア	Indonesia	5,464	7,098	29.9	2,273	3,357	47.7	1,269	1,593	25.5	1,922	2,148	11.8
インド	India	9,266	9,757	5.3	2,542	2,016	-20.7	3,276	4,292	31.0	3,448	3,449	0.0
ベトナム	Vietnam	4,921	5,389	9.5	1,072	1,266	18.1	862	973	12.9	2,987	3,150	5.5
イスラエル	Israel	1,146	1,326	15.7	298	427	43.3	758	796	5.0	90	103	14.4
その他アジア	Asia Unclassified	13,657	15,472	13.3	5,296	6,588	24.4	2,929	3,445	17.6	5,432	5,439	0.1
ヨーロッパ	Europe Total	98,100	104,813	6.8	50,793	54,554	7.4	33,217	35,619	7.2	14,090	14,640	3.9
英国	United Kingdom	24,903	27,891	12.0	13,646	15,889	16.4	7,571	8,423	11.3	3,686	3,579	-2.9
フランス	France	15,760	16,918	7.3	8,326	8,880	6.7	4,797	5,465	13.9	2,637	2,573	-2.4
ドイツ	Germany	14,290	14,192	-0.7	5,389	5,036	-6.6	7,216	7,496	3.9	1,685	1,660	-1.5
イタリア	Italy	5,257	6,860	30.5	2,523	3,621	43.5	2,117	2,332	10.2	617	907	47.0
ロシア	Russia	7,375	6,569	-10.9	4,653	3,872	-16.8	1,420	1,576	11.0	1,302	1,121	-13.9
スペイン	Spain	3,097	3,709	19.8	1,963	2,434	24.0	705	843	19.6	429	432	0.7
オランダ	Netherlands	3,967	4,129	4.1	2,070	2,124	2.6	1,640	1,728	5.4	257	277	7.8
スウェーデン	Sweden	3,438	3,752	9.1	1,553	1,676	7.9	1,520	1,522	0.1	365	554	51.8
スイス	Switzerland	2,489	2,652	6.5	1,386	1,567	13.1	895	869	-2.9	208	216	3.8
フィンランド	Finland	2,649	2,283	-13.8	1,831	1,548	-15.5	670	588	-12.2	148	147	-0.7
ベルギー	Belgium	1,591	1,787	12.3	639	736	15.2	759	837	10.3	193	214	10.9
オーストリア	Austria	1,761	1,824	3.6	832	887	6.6	549	627	14.2	380	310	-18.4
デンマーク	Denmark	1,860	1,997	7.4	986	1,080	9.5	772	755	-2.2	102	162	58.8
アイルランド	Ireland	1,664	1,510	-9.3	822	724	-11.9	523	496	-5.2	319	290	-9.1
ノルウェー	Norway	1,565	1,370	-12.5	927	796	-14.1	567	441	-22.2	71	133	87.3
ポルトガル	Portugal	996	1,278	28.3	801	1,054	31.6	128	160	25.0	67	64	-4.5
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	5,438	6,092	12.0	2,446	2,630	7.5	1,368	1,461	6.8	1,624	2,001	23.2
アフリカ	Africa Total	2,795	3,208	14.8	646	722	11.8	861	1,011	17.4	1,288	1,475	14.5
北アメリカ	North America Total	111,027	118,197	6.5	63,130	67,282	6.6	32,186	35,544	10.4	15,711	15,371	-2.2
米国	U.S.A.	86,143	92,288	7.1	44,742	48,310	8.0	28,831	31,742	10.1	12,570	12,236	-2.7
カナダ	Canada	22,368	22,616	1.1	16,938	17,216	1.6	2,864	3,003	4.9	2,566	2,397	-6.6
メキシコ	Mexico	1,760	2,375	34.9	1,233	1,495	21.2	301	568	88.7	226	312	38.1
その他北アメリカ	North America Unclassified	756	918	21.4	217	261	20.3	190	231	21.6	349	426	22.1
南アメリカ	South America Total	3,808	4,596	20.7	1,881	2,160	14.8	812	1,027	26.5	1,115	1,409	26.4
ブラジル	Brazil	1,872	2,269	21.2	878	997	13.6	442	605	36.9	552	667	20.8
その他南アメリカ	South America Unclassified	1,936	2,327	20.2	1,003	1,163	16.0	370	422	14.1	563	742	31.8
オセアニア	Oceania Total	49,441	53,013	7.2	41,269	44,296	7.3	4,736	5,240	10.6	3,436	3,477	1.2
豪州	Australia	44,020	47,535	8.0	37,549	40,698	8.4	3,980	4,335	8.9	2,491	2,502	0.4
ニュージーランド	New Zealand	4,931	5,034	2.1	3,490	3,462	-0.8	697	805	15.5	744	767	3.1
その他オセアニア	Oceania Unclassified	490	444	-9.4	230	136	-40.9	59	100	69.5	201	208	3.5
無国籍・その他	Stateless	106	124	17.0	83	96	15.7	11	10	-9.1	12	18	50.0

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年 年齢層 / 性別 出国日本人数

Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率	構成比
	Jan.	Chg %	Feb.	Chg %	Mar.	Chg %	Apr.	Chg %	May	Chg %	June	Chg %	July	Chg %	Aug.	Chg %	Sept.	Chg %	Oct.	Chg %	Nov.	Chg %	Dec.	Chg %	Cumulative	Chg %	Share %
総数 (Total)	1,264,299	7.8	1,289,825	-5.1																					2,554,124	0.9	100.00
男性 (Male)	701,815	11.7	678,099	-4.4																					1,379,914	3.2	54.03
0~4	9,760	-8.2	7,870	8.7																					17,630	-1.3	0.69
5~9	11,305	-9.6	6,614	7.4																					17,919	-4.0	0.70
10~14	9,902	-5.5	4,740	7.8																					14,642	-1.5	0.57
15~19	10,331	-18.4	11,586	0.3																					21,917	-9.5	0.86
20~24	22,315	-0.9	58,892	-9.5																					81,207	-7.3	3.18
25~29	42,718	3.2	50,057	-8.4																					92,775	-3.4	3.63
30~34	62,879	6.6	58,977	-6.6																					121,856	-0.2	4.77
35~39	79,841	10.5	70,281	-6.0																					150,122	2.1	5.88
40~44	83,318	14.0	71,979	-3.5																					155,297	5.2	6.08
45~49	81,900	18.5	71,090	0.9																					152,990	9.6	5.99
50~54	71,413	15.6	63,691	-2.8																					135,104	6.1	5.29
55~59	65,148	9.2	59,361	-9.8																					124,509	-0.8	4.87
60~64	73,669	21.3	69,312	-1.1																					142,981	9.3	5.60
65~69	41,515	18.5	39,981	-6.7																					81,496	4.6	3.19
70~	35,801	30.6	33,668	1.6																					69,469	14.7	2.72
不詳 (Unknown)	0	-	0	-																					0	-	0.00
女性 (Female)	562,484	3.4	611,726	-5.9																					1,174,210	-1.7	45.97
0~4	9,211	-11.6	7,611	8.8																					16,822	-3.4	0.66
5~9	11,121	-7.4	6,413	3.2																					17,534	-3.8	0.69
10~14	9,702	-7.6	4,588	5.7																					14,290	-3.7	0.56
15~19	14,068	-10.6	17,863	3.0																					31,931	-3.5	1.25
20~24	53,220	1.9	135,710	-4.5																					188,930	-2.8	7.40
25~29	70,814	0.2	77,461	-9.4																					148,275	-5.1	5.81
30~34	65,235	-2.7	61,223	-10.7																					126,458	-6.8	4.95
35~39	57,580	-0.8	48,220	-9.1																					105,800	-4.8	4.14
40~44	43,409	1.5	35,092	-6.6																					78,501	-2.2	3.07
45~49	36,707	5.4	32,579	-6.4																					69,286	-0.5	2.71
50~54	37,514	3.1	36,656	-11.8																					74,170	-4.8	2.90
55~59	42,961	3.4	41,944	-12.1																					84,905	-4.9	3.32
60~64	52,286	21.2	50,024	1.9																					102,310	10.9	4.01
65~69	31,850	18.0	30,257	-2.6																					62,107	7.0	2.43
70~	26,806	22.5	26,085	7.7																					52,891	14.7	2.07
不詳 (Unknown)	0	-	0	-																					0	-	0.00

◆注：本資料を引用される際は、作成名・出典名の両方を明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to the compiler and source is mandatory.

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：法務省

Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: Ministry of Justice

2005年～2009年 各国・地域別 日本人訪問者数（日本から各国・地域への到着者数）
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) from 2005 to 2009

訪問先	Destination	基準	2005年	Chg.%	2006年	Chg.%	2007年	Chg.%	2008年	Chg.%	2009年	Chg.%
中国	China	N F V	3,389,976	1.7	3,745,881	10.5	3,977,479	6.2	3,446,117	-13.4	3,317,500	-3.7
韓国	South Korea	N F V	2,440,139	-0.1	2,338,921	-4.1	2,235,963	-4.4	2,378,102	6.4	3,053,311	28.4
香港	Hong Kong	R F V	1,210,848	7.5	1,311,111	8.3	1,324,336	1.0	1,324,797	0.0	1,204,490	-9.1
タイ	Thailand	N F T	1,196,654	-1.3	1,311,987	9.6	1,277,638	-2.6	1,146,633	-10.3		
台湾	Taiwan	R F V	1,124,334	26.7	1,161,489	3.3	1,166,380	0.4	1,086,691	-6.8	1,000,661	-7.9
インドネシア	Indonesia	R F T	517,879	-15.9	419,213	-19.1	508,820	21.4	546,713	7.4		
シンガポール	Singapore	R F T	588,535	-1.7	594,406	1.0	594,514	0.0	571,040	-3.9	489,940	-14.2
マレーシア	Malaysia	R F T	340,027	12.8	354,213	4.2	367,567	3.8	433,462	17.9	395,746	-8.7
マカオ	Macau	R F V	169,115	38.4	220,190	30.2	299,403	36.0	366,920	22.6	379,241	3.4
フィリピン	Philippines	R F T	415,456	8.7	421,808	1.5	395,012	-6.4	359,306	-9.0		
ベトナム	Vietnam	R F V	320,605	20.0	383,896	19.7	417,291	8.7	392,999	-5.8	359,231	-8.6
カンボジア	Cambodia	R F V	137,849	16.7	158,353	14.9	161,973	2.3	163,806	1.1	146,286	-10.7
インド	India	N F T	103,082	6.4	119,292	15.7	145,538	22.0	145,352	-0.1		
モルジブ	Maldives	N F T	23,269	-50.4	39,528	69.9	41,121	4.0	38,193	-7.1	36,641	-4.1
ラオス	Laos	N F V	22,601	11.2	23,147	2.4	29,770	28.6	31,569	6.0	28,081	-11.0
ネパール	Nepal	N F T	18,460	-23.8	22,242	20.5	27,058	21.7				
ミャンマー	Myanmar	N F T	19,584	-3.5	18,945	-3.3	15,623	-17.5	10,881	-30.4	13,809	26.9
モンゴル	Mongolia	N F V	13,230	0.3	16,909	27.8	17,307	2.4	15,036	-13.1	11,496	-23.5
スリランカ	Sri Lanka	R F T	17,148	-12.7	16,189	-5.6	14,274	-11.8	10,775	-29.4	10,926	8.4
パキスタン	Pakistan	N F T	14,136	5.2	14,343	1.5	11,025	-23.1	8,294	-24.8		
バングラデシュ	Bangladesh	N F T	6,269	-20.2	4,370	-30.3	5,851	33.9				
グアム	Guam	R F T	955,245	5.4	952,687	-0.3	931,079	-2.3	850,034	-8.7	825,129	-2.9
豪州	Australia	R F V	685,330	-3.5	651,046	-5.0	573,045	-12.0	457,232	-20.2	355,458	-22.3
北マリアナ諸島	Northern Mariana Islands	N F V	351,739	-8.1	269,780	-23.3	200,168	-25.8	213,299	6.6	191,111	-10.4
ニュージーランド	New Zealand	R F V	154,925	-6.1	136,401	-12.0	121,652	-10.8	102,482	-15.8	78,426	-23.5
パラオ	Palau	R F V	26,281	10.2	26,892	2.3	29,198	8.6	30,018	2.8	26,688	-11.1
フィジー	Fiji	R F T	27,380	12.2	24,369	-11.0	22,719	-6.8	21,639	-4.8		
ニューカレドニア	New Caledonia	R F T	31,486	7.7	29,833	-5.2	26,755	-10.3	20,225	-24.4	18,926	-6.4
タヒチ	Tahiti	R F T	21,986	-7.0	21,739	-1.1	23,240	6.9	18,769	-19.2	16,353	-12.9
トルコ	Turkey	N F V	116,969	81.9	125,755	7.5	168,852	34.3	149,731	-11.3	147,641	-1.4
エジプト	Egypt	N F V	74,446	5.5	87,939	18.1	129,590	47.4	108,225	-16.5		
アラブ首長国連邦	U.A.E.	N A T	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-	N.A.	-		
バーレーン	Bahrain	N F V	14,158	11.1	17,050	20.4	17,979	5.4				
モロッコ	Morocco	N F T	17,044	8.4	18,255	7.1	16,902	-7.4	15,607	-7.7		
サウジアラビア	Saudi Arabia	N F T	10,214	91.2	9,850	-3.6	12,438	26.3	14,590	17.3		
ヨルダン	Jordan	N F V	9,418	6.0	10,551	12.0	12,532	18.8	13,492	7.7	12,752	-5.5
チュニジア	Tunisia	N F T	9,433	32.7	10,847	15.0	11,414	5.2	11,206	-1.8		
アルメニア	Armenia	R F T	7,681	37.5	8,125	5.8	10,150	24.9	11,110	9.5		
イスラエル	Israel	R F T	8,329	34.3	9,424	13.1	10,676	13.3	14,506	35.9	10,000	-31.1
オマーン	Oman	N H A T	7,350	1.0	6,796	-7.5	7,341	8.0	9,380	27.8		
シリア	Syria	N F V	6,715	16.8	5,841	-13.0	6,958	19.1	8,325	19.6		
クウェート	Kuwait	N F V	8,449	-4.3	7,211	-14.7	6,551	-9.2	6,215	-5.1		
カザフスタン	Kazakhstan	R F V	3,171	18.3	4,222	33.1	5,223	23.7	5,013	-4.0		
ナイジェリア	Nigeria	N F V	12,428	5.0	13,671	10.0	23,475	71.7	26,087	11.1		
南アフリカ共和国	South Africa	R F T	27,284	18.2	31,989	17.2	31,855	-0.4	27,621	-13.3	24,655	-10.7
ジンバブエ	Zimbabwe	R F V	10,481	-39.8	12,124	15.7	12,949	6.8	14,803	14.3		
マダガスカル	Madagascar	N F T	5,952	73.4	6,697	12.5	7,397	10.5	7,500	1.4		
フランス	France	R F T	666,000	-5.4	696,000	4.5	698,000	0.3	674,000	-3.4		
ドイツ	Germany	R A A T	730,232	2.1	759,899	4.1	661,792	-12.9	597,655	-9.7		
イタリア	Italy	N F T	281,278	-8.9	323,451	15.0	320,681	-0.9	283,819	-11.5		
スイス	Switzerland	R H A T	335,199	-	347,299	3.6	324,554	-6.5	277,657	-14.4	275,505	-0.8
スペイン	Spain	R F T	181,050	20.2	255,310	41.0	346,048	35.5	237,560	-31.4		
英国	U.K.	R F V	332,000	-4.3	341,932	3.0	307,633	-10.0	238,910	-22.3	233,000	-2.5
オーストリア	Austria	R A A T	278,686	8.6	267,909	-3.9	229,347	-14.4	208,150	-9.2	198,751	-4.5
クロアチア	Croatia	R A A T	32,748	42.8	64,751	97.7	86,404	33.4	143,704	66.3		
チェコ	Czech Republic	N A A T	153,980	25.6	145,804	-5.3	136,587	-6.3	123,275	-9.7	114,777	-6.9
オランダ	Netherlands	R H A T	156,900	-4.2	141,700	-9.7	128,800	-9.1	114,000	-11.5		
スウェーデン	Sweden	R A N T	114,935	-2.7	112,313	-2.3	103,719	-7.7				
ベルギー	Belgium	R A A T	111,985	-11.5	110,076	-1.7	109,902	-0.2	100,712	-8.4		
フィンランド	Finland	R A A T	70,434	-0.4	78,940	12.1	82,473	4.5	80,180	-2.8		
ハンガリー	Hungary	N A A T	112,127	26.6	102,168	-8.9	94,894	-7.1	75,261	-20.7		
ロシア	Russia	N F V	87,642	-5.1	97,648	11.4	83,621	-14.4	86,237	3.1	74,159	-14.0
ポルトガル	Portugal	R A A T	99,686	-16.4	76,821	-22.9	70,248	-8.6	65,600	-6.6		
ポーランド	Poland	N F V	39,457	21.4	40,926	3.7	47,532	16.1				
スロベニア	Slovenia	N A A T	12,152	35.2	19,880	63.6	24,506	23.3	38,795	58.3	47,128	21.5
ノルウェー	Norway	N F T	41,000	17.1	37,000	-9.8	32,000	-13.5	30,000	-6.3		
デンマーク	Denmark	R A A T	39,963	0.8	33,762	-15.5	30,780	-8.8	29,458	-4.3		
ルーマニア	Romania	R F V	13,736	5.5	14,185	3.3	15,512	9.4				
スロバキア	Slovakia	N A A T	14,321	34.5	15,878	10.9	13,496	-15.0	13,743	1.8		
アイスランド	Iceland	N A A T	13,855	31.7	12,704	-8.3	10,797	-15.0	11,205	3.8	11,991	7.0
アイルランド	Ireland	R F T	19,000	-38.7	19,000	0.0	16,000	-15.8	14,000	-12.5	11,000	-21.4
ギリシャ	Greece	N F T	45,609	-18.3	50,525	10.8	28,779	-43.0	10,926	-62.0		
ブルガリア	Bulgaria	R F V	11,273	16.4	11,833	5.0	12,154	2.7	9,830	-19.1	8,458	-14.0
リトアニア	Lithuania	R A A T	8,936	-2.5	8,833	-1.2	9,105	3.1	9,349	2.7	7,599	-18.7
エストニア	Estonia	R A A T	8,066	9.6	8,093	0.3	6,799	-16.0	6,862	0.9	7,253	5.7
ラトビア	Latvia	R A A T	5,732	1.0	5,249	-8.4	6,065	15.5	6,043	-0.4		
モナコ	Monaco	N H A T	7,674	-13.6	6,370	-17.0	6,444	1.2	6,017	-6.6		
ウクライナ	Ukraine	R F T	5,295	17.5	6,833	29.0	6,903	1.0	6,437	-6.8	5,439	-15.5
米国	U.S.A.	R F T	3,883,906	3.6	3,672,584	-5.4	3,531,489	-3.8	3,249,578	-8.0	2,918,268	-10.2
(ハワイ州)	(Hawaii)	R F T	1,517,439	2.4	1,362,878	-10.2	1,296,421	-4.9	1,175,198	-9.4	1,117,159	-4.9
カナダ	Canada	R F V	441,783	1.1	401,127	-9.2	343,451	-14.4	287,198	-16.4	206,000	-28.3
ブラジル	Brazil	R F T	68,066	11.9	74,638	9.7	63,381	-15.1	81,270	28.2		
メキシコ	Mexico	N F T	65,788	-	68,981	4.9	71,857	4.2	69,946	-2.7		
ペルー	Peru	R F T	35,522	19.1	36,827	3.7	39,864	8.2	46,059	15.5		
アルゼンチン	Argentina	N F T	16,678	6.7	19,273	15.6						
チリ	Chile	N F T	13,882	-3.2	13,230	-4.7	14,674	10.9	15,553	6.0	12,649	-18.7
ボリビア	Bolivia	N H A T	7,226	-3.3	7,505	3.9						
パナマ	Panama	R F V	3,735	18.6	4,237	13.4	5,689	34.3	6,950	22.2		
グアテマラ	Guatemala	N F V	4,834	-22.5	6,446	33.3	6,791	5.4	6,521	-2.0		
キューバ	Cuba	R F V	6,409	11.5	5,282	-17.6	6,647	25.8	5,550	-16.5		
エクアドル	Ecuador	N F V	4,271	-8.9	4,002	-6.3	4,760	18.9	5,533	16.2		
コスタリカ	Costa Rica	N F										